

令和4年度 福井市松本小学校スクールプラン

福井市教育目標

郷土福井に誇りを持ち、たくましく
生きる子どもの育成
福井市学校教育方針
学びをつなぐ・未来をつなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくりに～

学校の教育目標

豊かな人間性を培い、未来を創造する力を養う

家庭・地域の願い

- ・進んで勉強する子
- ・人を思いやり、あいさつができる子
- ・安心して通える学校

めざす児童像

進んで学ぶ子 きたえる子 思いやりのある子 ゆめをもつ子

児童の願い

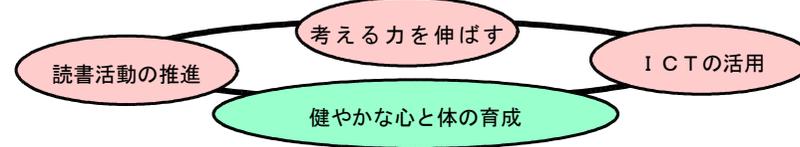
- ・友達と仲良くしたい
- ・ルールを守りたい
- ・自分の良さを見つけない
- ・勉強をがんばりたい

教師の願い

- ・規範意識をもち、協力し合える子
- ・自分で考え、進んで行動できる子
- ・目標に向かって努力する子
- ・安全で安心して通える学校

研究目標

人とのかかわりあいの中で、ともに考え、高め合う子をめざして
～自分の考えをもち、主体的に参加できる授業づくり～



項目

読書活動の推進

重点目標

読書を通して、語彙を増やし、多くの考え方に触れ、想像する力を養う

具体的な取組

- ・学年および学級の児童の実態に応じた読書活動を設定し、年間を通して継続的に取り組む
- ・日常的に図書室を利用し、読書を楽しむことを習慣化する

達成目標

- ・読書冊数が、一人平均、低学年80冊、中学年50冊、高学年30冊以上
- ・進んで読書をしていると答える児童が80%以上

考える力を伸ばす

自分の考えをもって、学習に参加する授業づくりを行う

- ・学習課題について予想した自分の考えを、理由を明らかにして書いたり、話したりする
- ・学習の結果をふまえ、自分の予想についてふり返り、次時につなげる

- ・授業に主体的に取り組んでいると答える児童が85%以上
- ・授業がよく分かると答える児童が90%以上

ICTの活用

タブレットの活用を通して、学習活動の幅を広げる

- ・タブレットを使いながら、自身で学習を進める
- ・タブレット等を利用し、考えの共有を図りながら学習を進める
- ・ICT機器を活用し、効果的な見える化を授業に取り入れる

- ・タブレットを使った授業に積極的に取り組んでいると答える児童が90%以上
- ・ルールやマナーを守ってタブレットを使用していると答える児童が80%以上

健やかな心と体の育成

安心して学習に取り組み、友達と仲良く生活できる学校をつくる

- ・あいさつ運動、人権週間、6年生を送る会の時期を重点期間とし、道徳教育、生徒指導、児童会活動等を連動した重点的な取組(ステージ学習)を行う
- ・体を動かすことを楽しみ、体力を向上させる取組を充実する
- ・アンケートを毎月実施し、いじめの早期発見、早期対応に取り組む

- ・道徳の時間に考えを深めることができていると答える児童が80%以上
- ・進んで運動に取り組んだと答える児童が90%以上
- ・いじめを見たら知らせたり、とめたりできると答える児童が80%以上

業務改善のための取組

- ・ Teams を活用した情報伝達と情報共有
- ・ 会議資料のペーパーレス化と事前閲覧や内容精選を通じた会議時間の短縮
- ・ ノー残業デーの実施とタイムカードを活用した勤務時間の管理と退勤時刻の徹底
- ・ 校時の工夫による業務時間の確保